

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2023年 1月25日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I : 該当なし

区分 II : 該当なし

区分 III : 該当なし

その他: 2 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	4号機	原子炉建屋北側二重扉(原子炉建屋側)において、当該扉を閉められないことが認められたため、当該二重扉を点検・修理。 なお、当該二重扉のもう片方側(原子炉建屋付属棟側の扉)は閉まっているため、原子炉建屋の負圧維持に影響はない。 また、1月24日に当該扉の門(カンヌキ)がグリース固着により動き難い状態であったことが確認できたため、古いグリースの撤去と、グリースの再塗布により、当該扉の開閉操作は問題なく行えるようになっている。	G III	1月23日
2	4号機	換気空調系海水熱交換器建屋給・排気ファン(A)点検後の運転確認において、点検のために全閉としていた空気作動流量調整装置計装用圧縮空気元弁を開けないまま運転確認を行ったため、空気作動流量調整装置が動かなかつたことにより「系統風量低」の警報の発生と、海水熱交換器建屋給・排気ファン(A)が自動停止したことが認められたため、原因調査・対策検討。	G III	1月23日